

試験開始の指示があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。

2022年度 佐久大学 一般選抜（前期）

# 『 国 語 』

（2022年 2月 7日 実施）

## 【 注 意 事 項 】

1. この試験問題の解答時間は60分です。
2. 解答用紙はすべて HB の黒鉛筆またはシャープペンシルで記入してください。
3. 試験監督者の指示に従って、この問題冊子の表紙と解答用紙の指定欄に受験番号と氏名を記入及びマークしてください。
4. メモ等には問題冊子の余白や裏面を利用してください。
5. 解答時間中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を高く挙げて試験監督者に知らせてください。
6. 問題を読む際、声を出したり、音を立てたりしてはいけません。
7. この問題冊子は持ち帰ってはいけません。

受験番号		氏名	
------	--	----	--



## 第1問

次の文章は、溝口優司『私の顔はどうしてこうなのか 骨から読み解く日本人のルーツ』の一節である。この文章を読んで後の問い（問1～問六）に答えなさい。【得点50点】解答番号 

1
---

 ～ 

9
---

たとえば、寒い地域に住む人たちの頭は、暑い地域に住む人たちの頭よりも、前後径に比べて横幅が広く、球のように丸い傾向があります。このような頭の形は、前後の長さが短いので「A短頭」と呼ばれます。

同じ体積をもつ三次元の構造（たとえば、立方体や直方体、球など）のなかでは、球の表面積が最も小さくなります。体熱は体の表面積に比例して逃げるので、寒い地域では表面積が小さいほうが、つまりは球に近い頭をもっているほうが、熱が逃げにくく、体温を維持することができて、生存上、有利になります。

寒い地域の人たちの頭が丸いという事実は、まさに物理学的な法則に合致しているのです。ちなみに、(1)ヨ談ですが、クマにも同じような傾向が見られます。シロクマ（ホッキョクグマ）、ヒグマ、ツキノワグマ、マレーグマと、生息地の気温には違いがあります。シロクマがいる地域がいちばん寒く、マレーグマがいちばん暖かい地域にいます。これら4種類のクマで耳の大きさを比べると、相対的にシロクマの耳は小さく、マレーグマの耳は大きいのです。

ヒトも、注1すでお伝えしたとおり、寒い地域に住む人たちほど、鼻の突出度が低い傾向があります。寒い地域にいるものほど、出っ張りが小さいというのはクマの耳と同じです。

加えて、上下の長さ（鼻高）に比べて鼻幅が狭いことも、世界各地から集められたデータによって確認されています。繰り返しになりますが、鼻幅が広く鼻孔が広ければ冷たい空気が一挙に入ってきて肺が(2)トウ傷になってしまいうでしょう。鼻には吸い込んだ空気を温め湿り気を加えるという大事な役割もあるので、ある程度の鼻腔空間ひまは必要です。

こうしたことから、寒い地域に住む人たちの鼻が上下の長さに比べて幅が狭いのは、より狭い鼻孔をもつ相対的に長い鼻のほうが、冷たい空気を効率的に温めるには適していたため、そのような構造の鼻をもつ人たちが生き残った結果だろう、と解釈されています。

どんな原因でできたのが明らかにされている遺伝的特徴（形質）はそう多くありませんが、先ほど例に挙げた頭の形は、比較的(3)クワしく研究されてきたものの一つです。

みなさんも、周りの人の頭を見たときに丸い頭の人もいれば長い頭の人もいることに気づくと思います。「絶壁」「ハチ張り」といった言葉があ

るように、頭の形を気にしている人も多いようです。

学問的にも、100年以上も昔から関心がもたれ、当時から、頭蓋の形が脳の形を決めるのか、脳の形が頭蓋の形を決めるのか、あるいは第三の可能性があるのか、脳だけでなく歯や(4)キン肉などの力学的なバランスの影響も考えなければならぬのではないかと——といった議論がありました。

頭の形を研究するには、客観的に分析する必要があります。そのためには、大きさ(サイズ)と同じように数量化して形の違いを数字で表したほうが便利です。

数量化といっても、そんなに大げさな話ではなく、単に頭の幅(頭蓋最大幅)を頭の前後径(頭蓋最大長)で割って100を掛けた数字を計算するというだけの話です。こうすれば、形を数字で表すことができます。

その数字(頭の幅÷頭の前後径×100)は、頭蓋の場合は「頭蓋示数」、生きている人の頭の場合は「頭示数」といわれます。そして、それらの値に応じて、頭蓋の場合は「超長頭型(84・9)」「過長頭型(65・0)」「長頭型(70・0)」「中頭型(75・0)」「短頭型(80・0)」「過短頭型(85・0)」「超短頭型(90・0)」のように分類します。

示数の値が大きいほど、短頭傾向が **I**、相対的に横幅が **II**、上から見たときの形が **III** になります。

この簡単な計算式で求められる頭(蓋)示数を使って、これまでに多くの研究がなされ、多くの(5)カ説が提案されてきました。頭の形に関する研究の大きな進展は、まず「短頭化現象」の発見です。

短頭化現象とは、数十年から数百年の間に、同じ集団の中で、上から見たときの頭の形が前後に長い楕円形(長頭)から円形に近い形(短頭)へ変化する現象です。 **b**、頭蓋示数の平均値が時代とともに大きくなっていくこと。

北京原人の研究で有名なF・ワイデンライヒは、1945年、ヨーロッパにこの短頭化現象があったことを初めて発見しました。同じヨーロッパ人とはいっても、地域によって頭の形はさまざまです。おおざっぱにいえば、北欧と南欧では長頭の人が多いのに対し、その間の中欧では短頭の人が多いという事実があります。

この事実に対して、以前は、中央アジアから、モンゴルの騎馬民族のような短頭の集団がヨーロッパに侵入してきて混血した結果、中欧の人たちの頭は短頭になっていったのだ、という解釈がありました。

**c**、ワイデンライヒは、中欧の遺跡から発見されたどの時代の人々の顔面頭蓋にもモンゴル人的特徴がないことを確認し、中欧の人に短頭が多いのは混血によるものではなく、何らかの理由によって頭の形が変化したからだ、と考えました。この「何らかの理由」というのはいまだに

よくわかっていませんが、ともかく、中欧の人たちの頭の形の変化、すなわち短頭化が主に西暦1000年前後(中世)に起きたことは事実です。

おもしろいことに、日本でも、同じく中世から短頭化現象がはじまっていたことが、形質人類学者の鈴木尚によって1956年に明らかにされました。鈴木は、関東地方の古人骨を使って短頭化現象を実証したのですが、それから30年ほどが経過した1987年には、同じく形質人類学者の中橋孝博が九州でも短頭化現象があったことを確認しています。

今日では、短頭化現象はほぼ全国的な現象であったことがわかっています。約1500年前に、まず頭の前後径が相対的に長くなる長頭化がはじまり、次いで、1000〜500年前に短頭化に転じ、以後、今日まで短頭化が進行していることが明らかになっているのです。

ただし、生きている人を対象にする人類学である生体学が専門の河内まき子は、2000年に、日本の短頭化現象は止まった、という論文を書いています。ヨーロッパのいくつかの地域ではすでに短頭化から長頭化に転じているところもあるので、河内の主張は十分に受け入れられるものです。

注1—引用部に先行する箇所、生活する地域ごとに鼻の突出度の高低をはじめとする形態や形状に明確な違いがあることを説明している。

問一 傍線部(1)～(5)のカタカナと同一の漢字を使うものを、次の①～⑤のうちからそれぞれ一つずつ選びなさい。

1

く

5

(1) ヨ|談

- ① メイ|ヨを傷つける
- ② ヨ|ザイを追及する
- ③ 銀行にヨ|キンする
- ④ 奨学金をタイ|ヨする
- ⑤ 事故をヨ|ボウする

(2) ト|ウ傷

- ① ザ|ット|トウに紛れる
- ② ト|ウ|ブンの摂取を控える
- ③ レイ|ト|ウ|コに保管する
- ④ ト|ウ|メイ度を高める
- ⑤ セイ|ト|ウを立ち上げる

(3) ク|ワしく

- ① ショ|ウ|サイに報告する
- ② 在庫の有無をショ|ウ|カイする
- ③ 敬称をショ|ウ|リヤクする
- ④ 佳作のショ|ウ|ジョウをもらう
- ⑤ 宴席にショ|ウ|タイする

(4) キン|肉

- ① すこぶるキン|チヨウする
- ② キン|ゾク年数が長い
- ③ 喫煙をキン|シする
- ④ ビョウゲン|キンを根絶する
- ⑤ テツ|キン|コンクリートで建築する

(5) カ|説

- ① カ|サクに入選する
- ② カ|クウの話をする
- ③ 教育カ|テイを終了する
- ④ カ|ソウ通貨で取引する
- ⑤ 天然カ|ゴウブツを成分とする

問二 傍線部 A 「短頭」とあるが、ここでの意味と合致すると考えられるものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

6

- ① 頭蓋示数が  $80 \cdot 0$  以下という相対的に小さな値を示す頭の形。
- ② 頭蓋示数が  $80 \cdot 0$  以上という相対的に大きな値を示す頭の形。
- ③ 頭蓋示数が  $75 \cdot 0 \sim 79 \cdot 9$  という範囲に収まる平均的な頭の形。
- ④ 頭蓋示数が  $80 \cdot 0 \sim 84 \cdot 9$  という範囲に限られる数少ない頭の形。
- ⑤ 頭蓋示数が  $60 \cdot 0 \sim 80 \cdot 0$  という理想的な範囲に収まる頭の形。

問三 本文中 a く c の三つの空欄に入る言葉の組み合わせとして最もふさわしいものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

7

- ① a そして                      b ところが                      c したがって
- ② a だが                        b だから                        c ところで
- ③ a さて                        b すなわち                      c あるいは
- ④ a また                        b つまり                        c しかし
- ⑤ a でも                        b あるいは                      c そのうえ

問四 傍線部 B 「相対的に表面積の小さい体をもっている」とあるが、なぜか。その理由を示す箇所を文章全体から探し、三十字以上三十五字以内で抜き出し、解答用紙に記入しなさい。(句読点・記号等も一字に数える)

問五 本文中 

I
---

く
---

III
-----

 の三つの空欄に入る言葉の組み合わせとして最もふさわしいものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

8

- |   |   |    |    |    |     |     |
|---|---|----|----|----|-----|-----|
| ① | I | 消え | II | 広く | III | 楕円に |
| ② | I | 弱く | II | 狭く | III | 丸く  |
| ③ | I | 弱く | II | 広く | III | 楕円に |
| ④ | I | 強く | II | 狭く | III | 楕円に |
| ⑤ | I | 強く | II | 広く | III | 丸く  |

問六 本文の記述の特徴として最もふさわしいものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

9

- ① 国内外のさまざまな研究成果をふんだんに引用して、実証性を伴う科学的な議論を展開している。
- ② ヒトの形態を根源的に規定する頭の形が気候条件に依存している事実を、詩情豊かに述べている。
- ③ 頭の形に関する研究の日本における第一人者として、形質人類学と生態学の融合を提唱している。
- ④ 人類史の研究成果を振り返るとともに、筆者自身の研究史をつぶさに述べていて自伝の趣もある。
- ⑤ 鈴木尚、中橋孝博・河内まき子らを束ねる立場から、日本の人類学の成果を丁寧で紹介している。



第2問

次の文章は、久坂部羊『祝葬』の一節である。この文章を読んで後の問い（問一～問八）に答えなさい。【得点50点】

解答番号

10

～

18

一週間後、ふたたびA上原夫妻がクリニックに来た。

健治は一週間前とは見ちがえるほど元気になっていた。私の顔を見るなり、力強い声で礼を言う。

「ありがとうございます。先生の薬のみはじめてから、すごく体調がよくなりました」

私は首を傾げた。健治に出したのは、ただの整腸剤とビタミン剤だ。次の病院が見つかるまで、自宅でのむ薬がほしいと言うから、仕方なく処方したのだ。

さゆりが妙に納得したように言った。

「がんには、ビタミンCの大量療法というのがあるんですね。先生が出してくださったビタミン剤も、きつと似たような効果を發揮したんだと思います。主人は食欲も出て、身体のだるさが消えたみたいです」

「いや、それは大学病院での副作用の強い薬をやめたからだだと思いますよ」

正直なところを述べたが、さゆりは笑顔で否定する。

「そんなことないですよ。だって、大学病院で薬をやめたのは、退院の一週間前ですよ。でも、体調は少しもよくなかなかつたんですから」

「副作用が消えるのにも時間がかかりますから」

説明しても、上原夫妻はまるで聞く耳を持たなかつた。健治はたしかに顔色もよく、体重も一週間前より一、二キロ増えたように見える。体調が回復したのはよいが、それは(1)諸刃の剣でもあつた。がんが治るかもしれないというあらぬ希望を抱かせてしまったのだ。

もちろん、がんにも治るものはある。しかし、健治のように肝臓に複数の転移があつて、抗がん剤に反応しないケースは、まず助からない。死までの時間は、砂時計の砂が落ちるように減りつつあるのだ。それを少しでも有意義に使うためには、治ることに執着せず、体力のあるうちに残った時間を有効にすごすしかない。そのためにはまず、死を受け入れることが必要だ。死を拒絶しては、徒に無益な治療に時間を取られ、逆に命を縮めかねない。

悪い予感は的中し、健治は全身を強<sup>こわ</sup>ばらせて言った。

「このままいけば、大きな手術にも耐えられると思うんです。がんを根こそぎ取ってもらおう手術を、受けられるように頑張ります。だから、土岐先生、いい病院を見つけてください。お願いします」

「またも二人揃<sup>そろ</sup>って深々と頭を下げる。」

「……わかりました。最大限の努力をします」

そうとしか言えなかった。この状態で手術を受けるなど、<sup>(2)</sup>みすみす命を縮めるのも同然だが、治るかもしれないという希望を抱いている夫妻を、絶望に追い落とすことはとてもできない。私にできることは、病院さがしを引き延ばして、健治の体力がふたたび悪化し、自ら手術をあきらめるのを待つことくらいだ。

診察室を出て行く彼らに、声をかけた。

「頑張りましょう。でも、くれぐれも無理はしないように」

言いながら、<sup>B</sup>私は自分の舌を雑巾<sup>ぞうきん</sup>のように感じた。

その少しあとで、前々から評判だった二時間ドラマが放映された。

『奇跡のカルテ——がん難民への救いの手』

主演は連ドラでブレイクした熟年男優と、CMで引つ張りだこのトレンディ俳優、そしてアイドルから転向した女優の三人だった。原作者は医師作家である。

ドラマは、がん検診で胃がんが見つかった主人公と、名医だが偏屈ゆえ医局を追われた外科医のダブルストーリーで進んだ。

主人公は、検診で見つけたのはむしろ幸運と、前向きな気持<sup>きもち</sup>で手術を受けるが、予想に反してがんは肝臓に転移する。大病院で抗がん剤の治療を受けるが、転移は消えず、主治医はこれ以上の治療は無理だと告げる。

一方、医局を追われた外科医は、都市部の病院の招きを断り、一匹狼<sup>いっぴきおおかみ</sup>として地方病院に赴任する。主人公は病院を渡り歩くが、いずれも治療を断られ、がん難民となつて絶望しかける。しかし、妻に励まされ、ネットで必死に病院をさがして、ついに一匹狼の外科医がいる病院<sup>びん</sup>に辿り着く。

外科医ははじめ手術はむずかしいと言うが、夫婦の切実な思いに共感し、治療を引き受ける。手術の前にカテーテル治療で転移を縮小させる新

療法で、十時間に及ぶ手術は無事に成功する。治療をあきらめず、わずかな可能性に賭けた患者と医師の奮闘で、奇跡的にがんを勝利するという筋立てだった。

見終わったあと、私は頭を抱えた。こんなドラマは、百害あって一利なしだ。がんはそんな生やさしいものではない。ある時期を過ぎると、明らかに何もしいほうがいい状況になる。だから、医師は治療を控えるように勧めるのだが、このドラマでは、そう判断した医師がⅡになり、無茶な治療に踏み切った医師がヒーローになっている。ドラマだから手術は成功するが、実際には九十九パーセント、患者は命を縮める。

C この程度のドラマは、どうせすぐ忘れ去られるだろうと思っただが、翌朝の新聞を見ると、視聴率は後半ぐんぐん上がり、ラストは二十パーセントに迫る勢いだったと書いてある。その後、週刊誌やバラエティ番組でも取り上げられ、多くの感動の声が寄せられたという。

特に外科医のセリフが共感を呼び起こしたようだ。

——手術が成功する見込みは一パーセント。それでも、自分から希望を捨てるわけにはいかない。

これを陰のあるトレンディ俳優が呻くようにつぶやくと、妙な説得力を持つてしまう。

——私は決して患者を見捨てない。最後まで治療をあきらめない。

そんなありきたりなセリフも同様だ。原作者は医師の肩書きを持つらしいが、よくもこんなきれいな事が書けるものだ、私はあきれた。きっと現場の経験に乏しいか、単に世間に(3)おもねっているだけだろう。

困ったことにならないかと思っていると、翌週、上原夫妻がクリニックに来て、さも朗報のように告げた。

「妻がネットで検索したら、いい病院が見つかったんです。大病院のデータを持参して診察を受けたら、むずかしいけれど、手術は可能だと言われました。先生にお願したのと二重になったらいけないので、急いで報告に来たんです」

健治は、今にもその病院に飛んで行ったそうな性急さで言った。さゆりも顔中を希望に輝かせている。

「先週のドラマ、ご覧になりましたか。あのドラマとそっくりな展開なんです。Dまるで主人をモデルにしたのかと思うくらい」  
何とも答えようがなかった。展開がそっくりでも、結末まで同じとはかぎらない。

「手術のリスクについては聞いていますか」

「もちろんです。向こうの先生も無理はしないとおっしゃってました。でも、一パーセントでも可能性があるのなら、私は手術に賭けたいんです」  
——自分から希望を捨てるわけにはいかない。

健治の目はそう訴えているようだった。

(あまり過大な期待はしないでください。過剰な手術をすると、手術そのもので命を落とすこともありませよ)

言うべきことは頭にあつたが、言葉にできなかった。上原夫妻は今、全身に希望を漲みなぎらせている。毛筋ほどもない可能性を、太い綱のように膨らませて。医師として、正しい情報を伝えるべきか。それは手術の断念だ。だが、せつかく生きる希望を見出みいだしている二人を、絶望の淵に突き落とすことが正しいのか。

私は、自分がⅡになりたくなかっただけかもしれない。E患者のいやがることを言わず、口先だけの励ましでこの場を乗り切る。いちばん楽な方法だ。しかし、専門家としては明らかに不誠実な行爲だ。

問一 傍線部(1)～(3)の本文中での意味として最もふさわしいものを、次の①～⑤のうちからそれぞれ一つずつ選びなさい。 10 12

(1) 諸刃の剣

- ① 一つの行いから、同時に二つの利益や効果を得る可能性があること
- ② 異なる二つの行いを同時に手掛けて、結局どちらも成功しないこと
- ③ どうにもならない困難な事態でも、超自然的な力で打開できること
- ④ 成功する可能性が僅かだからこそ、成功を祈る気持ちは尊いこと
- ⑤ 一方では利益になりつつも他方では損害をもたらす危険があること

(2) みすみす

- ① 投げやりになって危険を全くかえりみず
- ② 現実を認識しながらもそこから逃避して
- ③ 死を覚悟してでも敢えて危険に挑戦して
- ④ 事情を知りながらも適切に対処しないで
- ⑤ いくつもの失敗を意図的に重ねていつて

(3) おもねっている

- ① 気に入られようとへつらっている
- ② タレントへの転身を目論んでいる
- ③ 自分の勤務先の宣伝をかねている
- ④ 医療者として驕りたかぶっている
- ⑤ 自分以外を徹底的に見下している

問二 傍線部A「上原夫妻」の「私」との関わり方の説明として最もふさわしいものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

13

- ① 肝臓がんを扱う専門医の最高峰として崇拝している。
- ② 大学病院から紹介された医師として尊敬している。
- ③ 信頼できる医師として助言を求め、すがっている。
- ④ 高名な作家兼医師なので、全面的に服従している。
- ⑤ 誠実な人柄に大いに感服し、完全に依存している。

問三 本文中の空欄 I に入る内容として最もふさわしいものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

14

- ① 当然、薬の中身は伏せている
- ② もちろん薬の内容は伝えている
- ③ ビタミンC大量療法の開始である
- ④ 身体のだるさは確実に軽減する
- ⑤ それでも、がんが治る可能性はある

問四 傍線部B「私は自分の舌を雑巾のように感じた」とあるが、なぜか。その理由として最もふさわしいものを、次の①～⑤のうちから一つ選  
びなさい。 15

- ① その場しのぎのごまかしで患者の利益を損ない、専門家として明らかに不誠実な態度を自覚し、自己嫌悪に陥ったから。
- ② 病院探しを怠って自分のクリニックに患者をつなぎとめ、ひたすら儲けようという商魂の卑しさに、良心が痛んだから。
- ③ 医局を追放されて久しく、最適な病院を紹介できる伝手もないことをごまかし続けていることが、辛くなってきたから。
- ④ 治るはずもないがんの完治を無謀に望む無知で愚かな患者ばかりを相手にしていて、鬱陶しくて我慢ならなかったから。
- ⑤ 生きる希望を見出して前進する夫婦を励ますことができる言葉をすぐ言えない自身の語彙力の乏しさに、絶望したから。

問五 本文中の二つの空欄 II に共通して入る言葉として最もふさわしいものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

16

- ① 権威者
- ② 商人
- ③ 好事家 こうずか
- ④ 患者
- ⑤ 犯罪者

問六 傍線部C「この程度のドラマ」とあるが、どういうことか。その説明として最もふさわしいものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

17

- ① 現場の経験に乏しくて悪名高い自称医師兼作家の捏造 ねつぞうしたでたらめな空想に過ぎないこと。
- ② CMしか出ないトレンドイ俳優やアイドル的な人気だけの女優による低俗なドタバタ劇であること。
- ③ 統計の裏付けも科学的な根拠も欠落していて、医療の実情とは大いに懸け離れていること。
- ④ 患者と医師の奮闘で奇跡的にがんに勝利する退屈な物語は、世界中で放映されていること。
- ⑤ 医師や看護師、各種検査技師の激務の真実を描かないドラマは、全く見る価値がないこと。

問七 傍線部D「まるで主人をモデルにしたのかと思うくらい」とあるが、上原健治とドラマの主人公に共通することはどういうことか。本文中の言葉を使って、三十五字以上四十字以内で解答用紙に記入しなさい。(句読点・記号等も一字に数える)

問八 傍線部E「患者のいやがることを言わず」とあるが、(患者にいやがられてでも言うべきこと)とは、どういうことか。その説明として最もふさわしいものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

18

- ① 不治の病に侵されたら死を受け入れて、治すことに執着するより体力のあるうちに残された人生の時間を有効にすごすほうがよい。
- ② 過剰な手術をすると手術そのもので命を落とすので、手術には過大な期待はせず、それでも、慎重に病院を探さなければならぬ。
- ③ 肝臓に複数の転移があつて抗がん剤に反応しないがんが治つた事例はないので、死を受け入れて死後が穏やかであるよう念じるべきだ。
- ④ 『奇跡のカルテ——がん難民への救いの手』のようなテレビドラマは、全国に散らばる悪徳医師をヒーローに仕立て上げかねない。
- ⑤ 大学病院からクリニックへ、そしてまた別の病院へと、治療先をころころ変えることは、治療の効果を半減させかねない愚行である。

